



旧県立山田病院取得を可決

町はこれまで、岩手県医療局と旧県立山田病院跡地の取得の方法などについて協議を重ねてきました。

このたび、取得する財産、方法などの協議がまとまったため「財産（土地・建物）の取得に関し議決を求めることについて」が提案され、審議の結果、原案のとおり可決されました。

今回の取得により、町では、町民の皆さんを中心とした利活用検討委員会を立ち上げ、今後の土地・建物などの有効な利活用方法について協議することになり

今後の利活用方法について協議することになります（旧県立山田病院）

ます。買入れおよび譲り受けする土地・建物の内容は別表のとおりです。

別表1【土地】

財産の所在地	種別	細目	面積 (㎡)	金額 (千円)
下閉伊郡山田町				
八幡町13番6	土地	宅地	4,351.61	93,452
八幡町115番1	土地	宅地	1,019.19	
八幡町12番9	土地	宅地	664.90	
計			6,035.70	

別表2【建物】

財産の所在地	種別	細目	延床面積 (㎡)	金額
下閉伊郡山田町				
八幡町115番地1、13番地6	建物	病院	5,206.76	無償
八幡町12番地9	建物	寄宿舎	396.00	無償
計			5,602.76	

一般会計当初予算はおよそ72億円

本定例会には、一般会計をはじめ国民健康保険特別会計などの9会計でおよそ126億円の平成22年度予算が提案されました。議会は予算特別委員会を設置し、4日間に及ぶ審議の結果、原案のとおり可決しました。一般会計当初予算の総額は、歳入・歳出それぞれ71億8768万円。前年度当初予算に対し、金額で8億535万円、12・6%増となり、5年ぶりに当初予算で70億円を超える予算となりました。

22年度の予算は▽町政に課せられた課題解決を図りながら、引き続き堅実な財政運営を目指す▽限られた財源の効率的な運用と的確な予算配分▽経常経費の圧縮・節減やプライマリーバランスの均衡——を基本として、財政運営の堅実さを保ちつつ元気なまちづくりを目指す、第8次総合発展計画5年目（前期計画最終年度）の重要な予算として編成されました。主な事業は次のとおりです。

- ▽障害者福祉費（障害者自立支援給付費など） 3億6239万円
- ▽林業振興費（山田中学校武道場建設工事費など） 1億1695万円
- ▽道路維持・新設改良費（歩道設置工事費など） 1億9205万円
- ▽土地区画整理費 4億4380万円

山田中学校に新しい武道場が建設されます（現在の格技場）



一般会計に3600万円を追加

新卒者ふるさと就職促進事業などを実施

定例会最終日に、追加議案として平成22年度一般会計に3600万円を追加する議案1件が提案され、審議の結果、原案のとおり可決されました。

今回の補正予算の主な内容は、国の21年度補正予算で岩手県が基金に積み増しして実施する緊急雇用対策などに対応し、町が新たに行う、新卒者ふるさと就職

促進事業（就職促進奨励金の支給）の創設、離職者の資格取得にかかる支援事業および緊急雇用創出事業の拡充です。

これらの事業は、就職活動支援、資格取得支援、雇用創出など、緊急的必要性により22年4月1日から実施する事業が多いことから、当初予算可決後に提案されたものです。